

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼西3丁目10-14  
電話 (243) 0141

年 月 日  
20 2 17

## 強権的・高圧的な税務調査に対し新潟税務署へ抗議行動

「税務運営方針に基づいた調査を求める」

昨年、税務署から調査に入られたAさん。自宅で税務調査に対応したところ、署員のあまりにも横柄な態度に驚きました。その後、税務署員に呼び出されて、資料を持参し税務署に行く、署員から「この帳簿は信憑性が無い」「税務調査が始まってから帳簿を作成したのではないか」などの暴言が。この事実をうけて、民商で対策会議を開き、税務署交渉を行いました。

交渉にはAさん夫婦と野上会長、事務局が同席して請願書を総務課長に渡しました。Aさんからは「仕事を休んで調査に協力しているのに、舌打ちはされる、イライラした態度を取られるはで恐怖を感じた」と訴え、奥さんからは「日々、マジメに記帳してきたのに帳簿は信憑性が無いと言われて全否定された気持ちだ」と胸の内を訴えました。

この訴えに対して対応した総務課長は「ご夫婦が不快な思いをされたことについては本当に申し訳なかった。出された請願書を真摯に受け止めたいと思います」と謝罪しました。

Aさんは「納得できないことも言えない人はいない。私たちは民商に相談できたから思いを言うことができた。今回の交渉を力に、これから頑張りたい」と話していました。



### 宣伝カー運転手を募集します。

民商では確定申告期間に宣伝カーを運行します。それに伴い、宣伝カーを運転してもらえるボランティア（有償）を募集します。出られる日だけで結構です

期間 ~3月11日まで  
(土・日は除きます)

詳しくは民商事務所まで  
電話番号 243-0141

## 重税反対全国統一行動

### 日程

- ・2月29日(土) 三役会議
- ・3月2日(月) 理事会
- ・3月12日(木) 重税反対全国統一行動日

### 要注意!!



### 重税反対全国統一行動

今年は会場の都合により、

**3月 12日(木) 午前9時**

**県民会館大ホール です。**

#### 税務署の受付印について

■銀行などから「受付印の押しである申告書控え」の提出を求められている方、税務署受付に申告書を出し、二枚目の控えに受付印を押ししてもらってください。

■その他の方は、従来通り会場配布する受付票で受付印を押ししてもらってください。

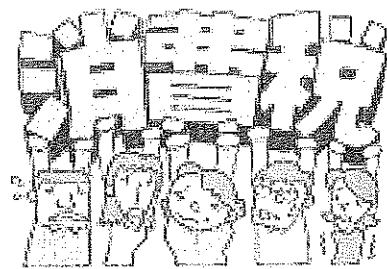
#### マイナンバー未記載も不利益なし

■7日の税務署交渉で、マイナンバーを書かなくても申告書は受け取ると回答しました。

# 消費税率をさげてほしい!

確定申告書作成準備会 木戸支部

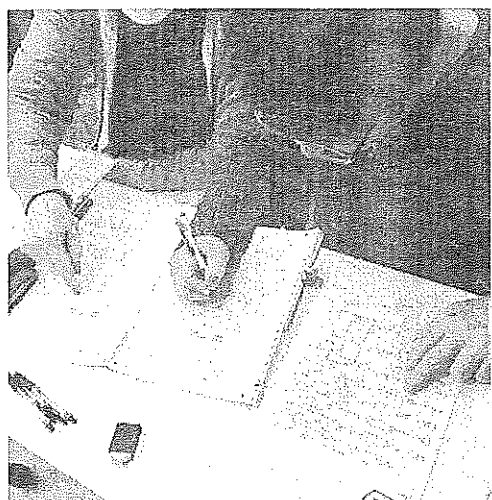
4日、9日からスタートする申告作成会を前に学習会を五十嵐鮮魚店さんの二階にて開催し、4名が集まりました。全商連が作成した消費税DVDをみんなで見聴しました。「消費税率が10%になって、売上が落ちた」「レジ袋などの消耗品は10%になったら値段が上がった。商品の価格は据え置き、お客さんに負担はさせられない」などそれぞれ増税後も商売が大変という声がありました。「消費税率を0にしたら景気が良くなったという国があるんだから日本も下げたら景気がよくなるはず、署名でまわりに声をかけよう」となりました。



## いよいよ申告会始まる!

女池支部

2月5日、7名参加で1回目の申告会が開催されました。島田支部長の挨拶で始まり、全商連の春の運動DVDを皆んなで見聴し、納税者の権利意識を高めあった後、それぞれ用意してきた自主計算ノートや収支内訳書など用い、申告書作成に入りました。とても煩雑な消費税申告書に、夫婦で悪戦苦闘しながらも、新潟民商で作成した消費税計算シートを使い30分以上かけて完成させていました。「こんな面倒くさい作業を税務署は押し付けるのか。送られてきた書類だけでは到底作成できない」と憤り、「税負担を軽減させる」消費税率を5%に引き下げる”運動も大切だが、事務負担を軽減させる運動も民商が率先して行ってほしい」と訴えていました。また、支部長・支部役員・事務局で事前に会内外で行った申告会参加の呼び掛けで参加した元会員が、その場で入会しています。



# 新商連青年部協議会 第39回定期総会

日時：3月21・22日(土・日)  
会場：割烹の宿 湖畔  
(新潟市中央区紫竹山 7-5-13)

1日目 17:30 県青協総会  
19:30 懇親会  
参加対象 各民商青年部から選出された代表員  
県青協幹事・役員  
懇親会費 1500円(アルコール無しの方は500円)  
※宿泊可能(無30) 懇親会無しの日は無料

2日目 9:30~12:00 補助金学習会  
参加対象：全会員、会外  
講師：全青協・佐々木 亮議長(北海道・北見民商)  
内容：小規模事業者持続化補助金の説明、学習  
参加者同士での意見交換

2日目の補助金学習会には全会員、会外から約20名、講師の佐々木議長も参加し、活発な意見交換が行われ、参加者が補助金利用を真剣に検討している。

## 婦人部からの お願い

民商婦人部は「平和でなければ商売できない」という業者婦人の信条を生かし、原水爆禁止をめざす国際共同行動に連帯し「ヒバクシャ国際署名」への賛同を広げて、全婦協の代表に署名を託します

ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名

## 被爆者は核兵器廃絶を心から求めます

被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます。

代表派遣カンパ ニューヨークに送り出します。

折り鶴づくり 千羽鶴にして託します。

締め切り 3月末

